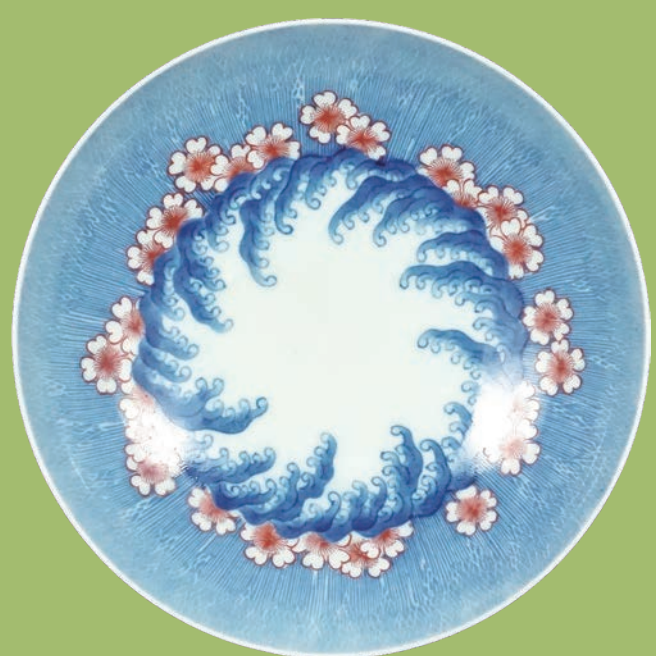




TOGURI MUSEUM OF ART
戸栗美術館
2026 年度

展覧会スケジュール

戸栗美術館は 1987 年、渋谷区松濤に開館しました。当館創設者 戸栗亨が収集した東洋陶磁器を中心とする美術品の永久的な保存および公開を通じた、後世への文化遺産の伝承を目的として活動しています。主な所蔵品は、江戸時代に佐賀・有田にて日本初の国産磁器として誕生した伊万里焼（古伊万里）、その技術を応用して徳川将軍家への献上品として創出された鍋島焼、そして、中国および朝鮮半島の陶磁器など。中でも江戸時代の伊万里焼の展開を通観できる体系的・網羅的な内容が特長です。年に 4 回の企画展を収蔵品主体で構成しています。



色絵 柴垣桜花波濤文 皿
鍋島
江戸時代（17 世紀末～18 世紀初）
口径 19.7cm

伊万里・鍋島に映った四季 —和の意匠—展

2026 年 4 月 3 日（金）～6 月 21 日（日）

伊万里焼や鍋島焼では、日本ならではの文様やかたちが 17 世紀後半頃から次第に確立されていきました。桜や富士山など、日本の四季や自然が反映された約 80 点をご紹介します。



染付 龍文 水注・染付 蘭文 杯
伊万里
江戸時代（17 世紀前期）
（水注）高 14.7cm
（杯）口径 4.9～7.6cm

酒がおいしい古伊万里展

2026 年 7 月 3 日（金）～9 月 21 日（月・祝）

お酒を楽しむうつわとしての伊万里焼の魅力を、文献資料や絵画作品を参照しつつ江戸時代の飲酒文化と共にご紹介いたします。銚子や猪口といった器種別に約 80 点を展示。



青磁錆釉染付 獅子置物
三川内
江戸時代（19 世紀）
高 17.4cm

めぐってたのしい 佐賀・長崎のやきものの展

2026 年 10 月 7 日（水）～12 月 20 日（日）

日本初の国産磁器である伊万里焼のほか、鍋島焼・志田焼・波佐見焼・三川内焼など約 80 点を展示。個性あふれる佐賀・長崎のやきものをお楽しみください。



色絵 吉祥文 段重
伊万里
江戸時代（19 世紀）
通高 21.0cm

逆引き！吉祥展 —古伊万里の文様どんな意味？—

2027 年 1 月 7 日（木）～3 月 22 日（月・祝）

松竹梅、「壽」、鶴亀など、古伊万里にあらわされる吉祥のモチーフを意味別にご紹介いたします。新年にふさわしいめでたづくしな伊万里焼約 80 点を出展。

開館時間：10:00～17:00（入館受付は 16:30 まで）
金曜・土曜は 10:00～20:00（入館受付は 19:30 まで）
休館日：月曜・火曜（祝日の場合は開館し、両日とも祝日の場合は翌平日休館）
展示替え期間

※ご来館の前に必ず当館ホームページにて最新情報をご確認ください。

〒150-0046 東京都渋谷区松濤 1-11-3
TEL 03-3465-0070
<https://www.toguri-museum.or.jp/>

当館ホームページ

@toguri_museum X @toguri_museum

